

古河虎之助 （ひがしのたけのすけ） 實業家、俳人。明治二十年一月（自東京生れ、昭和十五年二月二十日歿（一八七一―一九四〇））。俳號風可。〈鑛山王〉古河市兵衛の長男。明治二十年慶應義塾並東京通都卒業後アメリカ留學（四十年コロンビア大學卒）。古河銀行頭取、古河鑛業株式會社會長、古河合名會社創設社長など。大正四年男爵。俳可は青木月斗門、俳誌可同人に選者。

著書 可（道無量）（風調雨順帖） 全二冊（昭和十七年八月以印刷代騰寫）

茂野文（筆王編）等。



風調雨順帖

風を雪月帖